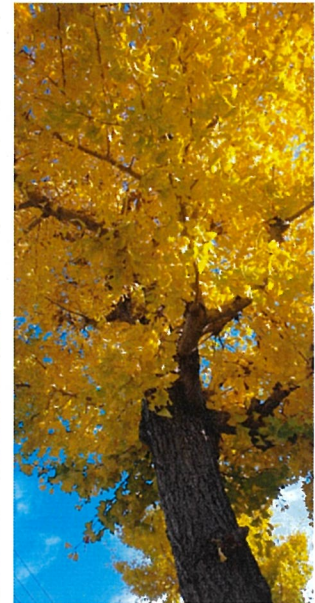


神奈川県支部便り 令和3年11月22日

秋も深まってまいりましたが、会員の皆様にはいかがお過ごしでしょうか。辟雍会本部発行の通信に加えての支部便りをお届けします。前号の支部便りにもお知らせしたように、神奈川県支部は2011年に発会式を行って本年10周年になりました。発会式に参加していただいた、当時の組織部長を務められていた筒石賢昭先生から祝辞を頂きました。



東門から附属中学の前までの銀杏もいい色に染まっていることと思います。この写真は萱野政徳会長撮影（横浜市内）

神奈川県辟雍会創立10周年記念に寄せて

組織部長（音楽教育学） 筒石賢昭

東京学芸大学を定年退職してから、私は國學院大學（渋谷キャンパスと横浜たまプラーザキャンパス）に縁あって、平成26年4月から30年3月まで、人間開発学部子ども支援学科に勤務しました、学芸大学のある東京都武蔵小金井市から人間開発学部のある神奈川県横浜市に移った関係で神奈川県メンバーになりました。横浜キャンパスでは私を含めて6名前後の同窓生の教員が務めており、暖かく迎えて下さいました。また地元の教育界でも卒業生も多く、神奈川県総会がミュージア川崎に開かれた時は、会長の鷲山恭彦先生、馬淵貞利先生、大竹美登利先生と共に参加しました。夏休みに開かれた辟雍会の親睦会では卒業生でもある健康体育学科教授の原英喜先生のリーダーシップのもと主に教員をしている皆さんとたまプラーザキャンパスで開かれた焼き肉バーベキュー大会に楽しく参加しました。今後も、新たな辟雍会の発展をお祈りしています。

筒石賢昭 takeshik@u-gakugei.ac.jp

お詫びと訂正（前号支部便りで「第2回神奈川県支部総会は、学びの会として、揚石洋子さんと呼んで「グローバルな生き方とは」について語っていただきました。」という記事を掲載しましたが、第3回目（2013年）の誤りでした。右の支部総会報告（2012/11/23）が2回目です。これからの会のあり方について論じあいました。

歴史ある開港の地・神奈川は遅く歩む!!

東京学芸大学 同窓会 神奈川県支部

辟雍会

支部総会

25年度「支部の会」の
開催日 10月13日(日)13:30~15:00
会場 ミューザ川崎 シンフォニーホール
会場の開演は1時が変更されました。

【役員】
総務 大竹美登利
会長 萱野政徳
副会長 松尾和夫 藤田孝子 原英喜 菅原英一
常務委員 立花徳子 藤原由美 遠藤邦雄
会計幹事 藤川厚子 仁科りか
規約の承認 自己紹介を行う。

これからの神奈川県支部としてのあり方を話し合いました。
大学時代のこと、今の職務上の話題や悩みも話題となりました。

2012/11/23(Fri)
1:30 pm ~ 3:00 pm
会場 ミューザ川崎 シンフォニーホール
参加者・10名 同意者31名
盛會裏に終える

なごみの場

鎌倉殿をめぐると文学

11月の毎週土曜日 14:00~15:30

第1回 6日 「沙石集」と梶原景時
一宗の文化と東国武士
田中穂定 (横浜大学教授)

第2回 13日 運慶と鎌倉序説
源氏と北条氏をめぐると鎌倉
山本 勉 (鎌倉市立博物館)

第3回 20日 源実朝
一高年源人の英雄
松平聖子 (東大)

第4回 27日 比企一族の女性たち
その偶ごとく万葉集
藤田百合子 (作家)

立花徳子副会長は朗読や文学に親しんでいらっしゃるようです。4回シリーズの講座に出席されているとのことでした（左写真）。神奈川県ならではの企画ですね。

皆様からの様々な情報をお待ちしています。下記事務局へお知らせください。次回は1月に発行予定です。

辟雍会神奈川県支部のFACEBOOK (<https://nl-nl.facebook.com/TGU.hekiyo.kanagawa/>) のアクセス数が多くなって来ていました（10月12日）。閲覧されたら「いいね」と合わせてコメントもお願いします。

支部事務局 原英喜 : oyo5.hhara@gmail.com